

平成29年度版 福岡県立香椎高等学校 英語CAN-DOリスト(普通科)

目標	高校における英語学習の完成を目指し、コミュニケーション英語では、将来、必要に応じて、社会生活において英語を活用できるように、情報や考えなどを的確に理解したり伝えたりするための能力を身につけさせる。英語表現では、外国の言語や文化に対する理解を深め、国際的視野に立って自己発信できる能力・態度を養う。			
	READING (読む)	LISTENING (聞く)	WRITING (書く)	SPEAKING (話す)
1年	コミュニケーション英語Ⅰの教科書レベルの250語程度の英文を辞書を使わずに読み、内容の大筋(出来事のつながり)を理解できる。	教科書のリスニング活動に出てくる50語程度の英文を聞き、具体的な情報を8割程度理解することができる。	自分のことについて簡単な文章を書くことができる。	身近なことについて簡単なやりとりをしたり、自分のことについて述べたりすることができる。
	コミュニケーション英語Ⅰの教科書レベルの英文を80wpmの速さで、ほぼ正確な発音・アクセントで読むことができる。 ※wpm 1分間で読むことができる単語数	ゆっくり話されれば、身近なことに関する話や指示を理解することができる。	自分の意見や感想、または出来事の描写を5～6文程度の英語で書くことができる。	自分の好きなことについて、短い話をするすることができる。また好き嫌い、日常の行動、予定や頼み事をするすることができる。
	簡単な説明文を理解したり、図や表から情報を得ることができる。	英語のネイティブ・スピーカーがスピードやポーズなどにより配慮して話しをすれば、おおよその内容を理解できる。	自分の身近な出来事や、聞いたり読んだりした内容の感想などを人に伝える英文を辞書を引きながらであれば、書くことができる。	英語のネイティブ・スピーカーの先生と自分のことなど、なじみのある話題について英語で短いやりとりができる。
2年	コミュニケーション英語Ⅱの教科書レベルの350語程度の英文を辞書を使わずに読み、1つの段落内の要点や内容のつながりを理解できる。	教科書のリスニング活動に出てくる100語程度の英文を聞き、具体的な情報を8割程度理解することができる。	自分の興味や関心のある話題について100語程度のエッセイを自分の意見・感想を整理し、文章構成を意識して書くことができる。	興味・関心のあることについて、自分の考えを述べるができる。(趣味に関すること、好きな音楽やスポーツのことなど)
	コミュニケーション英語Ⅱの教科書レベルの英文を80wpmの速さで、ほぼ正確な発音・アクセントで読むことができる。 ※wpm 1分間で読むことができる単語数	日常生活の身近な話題に関する簡単な話を聞いて、その内容を理解することができる。	教科書レベルの英文を読み、学習した語彙・文法を用いて、5文(50語)程度の英文であらすじや要約文を書くことができる。	将来の希望について、簡単な英語を幅広く使って、意見を表明し、情報を交換することができる。
	日常的なトピックを扱った文章を内容の重要な点を理解しながら、そのつながりを理解できる。	英語のネイティブ・スピーカーがスピードやポーズなどにある程度配慮して話をすれば、おおよその内容を理解することができる。	自分の身近な出来事や、聞いたり読んだりした内容の感想などを人に伝える英文をそれほど辞書を引かなくても書くことができる。	簡単な約束、レストランの注文と電話での簡単な表現や決まり文句を使って応答することができる。
3年	コミュニケーション英語Ⅲの教科書レベルの500語程度の英文を辞書を使わずに読み、概要を把握し英語の質問に文で答えることができる。	自然な速さの200語程度の時事問題などに関する英文を聞き、具体的な情報を8割程度理解することができる。	身近なテーマに関する200語程度のエッセイを自分の意見・主張とそれに伴う理由を明確にして、書くことができる。	ある程度なじみのあるトピックならば、時事問題の要点について、生徒同士で賛否・意見を交えて議論することができる。
	コミュニケーション英語Ⅲの教科書レベルの英文を100wpmの速さで、ほぼ正確な発音・アクセントで読むことができる。 ※wpm 1分間で読むことができる単語数	自然な速さの録音や放送された天気予報や空港・駅のアナウンスを聞いて理解することができる。	教科書レベルの英文を読み、学習した語彙・文法を用いて5文(50語)程度の英文であらすじや要約文を書くことができる。	日常生活の状況を説明したり、印象に残った出来事について話すことができる。
	メールや新聞記事・広告などを読み、時には辞書を使いながら必要な情報を得ることができる。	周りで話されている10文程度の議論でも、はっきりとした発音で話されているれば、その要点を理解することができる。	自分の身近な出来事や、聞いたり読んだりした内容の感想などを人に伝える英文を辞書無しで書くことができる。	身近なテーマに関して、自分の意見や調べた内容を100語程度の英語でプレゼンを行い、それに関する質問に英文で答えることができる。